

-----  
■ さろん | Mail News 2016/6/1 | #68 ■

(\*Bcc でお送りしています)

これまで「さろん」にお申込・ご参加された方にご案内しています。  
ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

-----  
哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。

みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、

今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。

なお、このメールニュース掲載のコラムは執筆者の個人的な考えを表したものです。

会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。

予めご了承ください。

=====Vol.68 2016年6月1日(水)=====

さ | ろ | ん |  
└─┬─┬─┘

M | a | i | l | N | e | w | s |  
└─┬─┬─┬─┬─┬─┬─┘

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

=====

ご報告☆【さろん新規スタッフ決定!】☆

=====

本年1月から小紙にて募集しておりました弊会の新規スタッフ選考に当たって、複数の候補者に対する真剣な個別面談の実施、および、現スタッフによる厳正かつ慎重な協議を経て、下記に紹介する2名を決定しましたことをご報告します。

新規スタッフは元より、迎え入れる側の現スタッフも新しい風を感じながら、共に心を新たにこれからの弊会活動に取り組んでいきます。今後も尚一層、弊会活動に対して興味・関心をお寄せ頂き、またお時間の許す限りご参加を頂ければ幸いです。

さろん

代表 堀越 睦

=====

【新スタッフからのご挨拶】

(※五十音順)

---

---

この度さろん新規スタッフに加わりました、楠本と申します。  
新聞で偶然見かけた”哲学カフェ”という見慣れない言葉に興味を惹かれ、  
例会に顔を出したのが5年前。  
巡り合わせて本当にあるんだな、としみじみ実感しています。  
さろんに集まる皆様一人一人が少しでも得難い何かを持って帰れるよう、  
精一杯努力させていただきます。  
宜しくお願い致します。

楠本

---

---

この度、さろんのスタッフに新しく加わりました、たなかと申します。  
日々の営みの中に埋もれてしまった言葉を掘り起こしてみたら、  
ほんの少し、世界の可能性が広がるかもしれません。  
さろんを媒介にして、そんなお手伝いができたらいいなあと思っています。  
これからどうぞよろしく申し上げます。

たなか

---

---

INDEX

- | 【1】 予約受付中：6/18 さろん哲学 第70回 テーマ：「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」
- | 【2】 予約受付中：6/12 朝さろん〈60〉『skmt.坂本龍一とは誰か』/〈本棚拝見(リクエスト特集)〉
- | 【3】 準備中： - さろん工房
- | 【4】 開催の報告：5/21 さろん哲学 第69回 テーマ：「公」
- | 【おしらせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪
- | 【5】 関連イベント情報
- | 編集後記

---

---

CONTENTS

---

【1】 さろん哲学

第70回 テーマ：「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」

---

第70回さろん哲学を「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」のテーマで開催します。

日 時：2016年6月18日（土）15:00-17:00

テーマ：「人はなぜ「美しい」が分かるのか？」  
進 行：堀越  
場 所：カフェ・ミヤマ 渋谷公園通り店 [1号室]  
費 用：1,300円/人（含；運営費300円+会場費）

▽司会から：

「美しい」とはどういうことか。なぜ人は美しい何かを見たときに、その何かを書いてあるわけでも教えられたわけでもないのに、その何か美しいと分かるのか。対話し、考えてみたい。

- 会場は前回と異なりますので、ご注意ください。
- 携帯からメールを送信される場合、お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定を適切にご変更願います。
- さろん哲学は原則【毎月第3土曜】に開催しています
- さろんのイベントに参加申し込みをされた方には、もれなく毎月メールニュースが配信されます。不要の方はさろんのHP (<http://salon-public.com/>) の末尾のフォームに、その旨ご記入願います

ご予約を受付け中です。

[salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com) （予約担当：ヤギ林）

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

さろん哲学は【原則、毎月第3土曜】開催です

---

—— 【2】朝さろん／夜さろん ——

〈60〉『skmt 坂本龍一とは誰か』坂本龍一、後藤繁雄 / 〈本棚拝見（リクエスト特集）〉

---

前回の開催報告、朝さろん〈59〉『沈黙』遠藤周作、参加者8名。

記録レジュメは「朝さろんの本棚」からダウンロードできます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 60th morning

『skmt 坂本龍一とは誰か』坂本龍一、後藤繁雄 / 〈本棚拝見（リクエスト特集）〉

日 時：2016年12日（日）am9:00～12:00

参加費：500円（参加費）+1200円程度（会場費+ワンドリンク）

場 所：渋谷の談話室（ご予約時にご案内）

本 　：『skmt 坂本龍一とは誰か』坂本龍一，後藤繁雄（ちくま文庫）

※本書は、『skmt』（リトル・モア社,1999）と、『skmt 2』（NTT 出版,2006）を合本したものです。

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹澤

内 容：

◇坂本龍一は、何を感じ、どのように時代をとらえ、どこへ行こうとしているのか——。彼の感受性にぶつかるのは何であり、時事性がどのように創作へと彫琢されるのか。インタビューの達人として知られる独特編集者・後藤繁雄とともに、坂本の思考の系統樹をたどり、「時代」に解消されない独創性の秘密にせまる。インタビューにより、思考の軌跡をときあかす「反伝記」の試み。

◇推薦者からの推薦コメント

「憧れを抱く対象について“もっと知りたい”と思うのはごく自然な反応だと思う。今回、ある具体的な対象について掘り下げながら、なにがそう思わせるのか——そう思わせないのか——を丁寧に考えてみたい。それはつまり、憧れとはなにかを問うことを通じて、じぶんとはなにかを知ることにはかならない。坂本龍一に憧れを抱いている推薦者をモデルに、憧れの生成する背景とその効用を包含的に探求してみたい。（セリンジャー）」

#### ◆朝さろん 61st morning

『猟銃』 井上靖／〈エロスとタナトス〉

日 時：2016年7月14日（木）am6:50～8:00頃

参加費：500円（資料代等）

場 所：渋谷駅近く（ご予約時にご案内いたします）

本 　：『猟銃』 井上靖（新潮文庫）

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹澤

内 容：

◇ひとりの男の十三年間にわたる不倫の恋を、妻・愛人・愛人の娘の三通の手紙によって浮彫りにした恋愛心理小説『猟銃』。

◇（参考）「不倫とカルチャーの深い関係。中谷美紀が4年ぶりに演じる名作劇『猟銃』」

<http://www.cinra.net/column/20160304-ryoju>

#### ◆朝さろん 62nd morning

『暗室』 吉行淳之介／〈エロスとタナトス〉

日 時：2016年8月18日（木）am6:50～8:00頃 ※お盆休み期間中のため第3週に開催します

参加費：500円（資料代等）

場 所：渋谷駅近く（ご予約時にご案内いたします）

本 　：『暗室』 吉行淳之介（講談社文芸文庫）

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹澤

内 容：

◇屋根裏部屋に隠されて暮す兄妹、腹を上にして池の底に横たわる 150 匹のメダカ——脈絡なく  
繋げられた不気味な挿話から、作家中田と女たちとの危うい日常生活が鮮明に浮かび上る。  
性の様々な構図と官能の世界を描いて、性の本質を解剖し、深層の孤独を抽出した吉行文学の  
真骨頂。「暗い部屋」の扉の向こうに在るものとは……。

◆朝さろん 63rd morning

『(選定中)』 ●●●● / 〈エロスとタナトス〉

日 時：2016 年 9 月 10 日（土） or 11 日（日） am9:00～12:00 頃

参加費：500 円（資料代等）

場 所：渋谷駅近く（ご予約時にご案内いたします）

本 　：『(選定中)』 ●●●●（新潮文庫）

定 員：8 名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹澤

内 容：

◇近日紹介予定

以上、ご予約受け付け中です。

salontetsugaku@gmail.com （担当：芹澤）

過去の開催内容を HP に掲載しています。

◇朝さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚

<http://salon-public.com/archives/category/034>

#### 【開催概要】

《朝さろん》原則、毎月第 2 木曜日（但し 1 月は第 3 木曜の場合もあり）

《夜さろん》原則、2 月、5 月、8 月、11 月の第 3 金曜日

---

#### 【3】さろん工房

次回イベントを準備中です

---

昨年 9 月、さろん 5 周年を迎えるにあたり、さろん工房でもなにか新しいことができないか、  
と春先から志村工房長を交えて話し合いから生まれた「さろん工房β」。  
無事に終了しました。

さろん工房では、次回のイベントを準備中です。  
現在のところ不定期開催となっておりますが、次回もどうぞお楽しみに。

さろん工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。  
お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>  
[salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com)  
<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

—— 【4】 さろん哲学 ——  
第 69 回 テーマ：「公」

---

第 69 回さろん哲学を下記テーマで開催しました。

日 時：2016 年 5 月 21 日（土）15:00-17:00  
テーマ：「公」  
進 行：野田  
場 所：リリオ品川  
参加者：15 名  
▽司会から：  
公とは何か、個人同士の関係性や、個人と組織などの  
集団との関係性から考察しました。

近日中に HP に議事録を公開します。  
詳細はこちらからご覧ください。  
<http://salon-public.com/archives/category/023>  
<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

—— 【おしらせ】 ——  
さろんラボ 企画を募集中です♪

---

名称：【さろんラボ】  
コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。  
このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、

「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。

「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

▼さろんラボ 001 「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

▼さろんラボ 002 「哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、  
みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えて、  
どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。

みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

[salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com) (担当：大村)

---

#### 【5】関連イベント情報

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

---

From さろんラボ：001

[あたまの中を散歩するてつがくカフェ] 第23回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。

みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2016年6月11日(土) 10:00~12:00

テーマ：「無駄なこと」について考える

運営・進行：くらち

会場：東京 or 品川周辺のカフェ

定員：6~8名程度

参加費：無料

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※会場の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加費は無料ですが、会場での飲食代実費は各自ご負担ください

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、もしくは [sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com) までご連絡ください(Gmailが受信できる設定をお願いいたします)

ウェブサイト

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター

[https://twitter.com/sanpo\\_tetsugaku/](https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/)

お申込み・ご質問

[sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com) (くらち)

-----  
From さろんラボ : 002

[哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル]

テーマ : 『忘れる』 ことの善と悪

日時 : 2016年06月11日(土) 14:30~16:30

費用 : 1000円(ハーブティ・お菓子付き)

人数 : 6名程度(3名から開催)

会場 : 『ギャラリー冊(サツ)』併設カフェ(仮)

(東京メトロ九段下駅2番出口より徒歩10分)

[http://www.satsu.jp/?page\\_id=9](http://www.satsu.jp/?page_id=9)

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル

HP : <http://ante-table.wix.com/ante-table>

email : [cafe.ante.table@gmail.com](mailto:cafe.ante.table@gmail.com)

-----  
(一覧になっているもの)

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい!対話がメインな東京の哲学カフェまとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ

<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽東京で行われている読書会まとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

▽哲学カフェ一覧

<http://www.135.jp/lite/>

-----



▽哲学プラクティス連絡会 8月27日 - 8月28日

<http://philosophicalpractice.jp/>

▽カフェフィロ

<http://www.cafephilo.jp/>

▽第27回人生カフェ

日時：平成28年6月11日（土） 13時30分～17時

場所：新宿区戸塚地域センター（高田馬場駅から徒歩2分）

<http://www.tcc-tokyo.net/>

参加費用：500円

テーマ：「幸せとは何か」

人生カフェが3年目に入るので、定番のテーマにしました。

事前予約：メールで本間まで [mgasami.honma@gmail.com](mailto:mgasami.honma@gmail.com)

定員：12名

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽第28回人生カフェ

日時：平成28年6月25日（土） 13時30分～17時

場所：新宿区戸塚地域センター（高田馬場駅から徒歩2分）

<http://www.tcc-tokyo.net/>

参加費用：500円

テーマ：「自分の人生上の悩みを話すカフェ」

一人が一つだけ悩みを話して、それをもとにしてカフェを行います。

事前予約：メールで本間まで [mgasami.honma@gmail.com](mailto:mgasami.honma@gmail.com)

定員：6名（この会だけは定員が6名です。）

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://msentalife.wix.com/entalife#!blank/cpu9>

▽NPO 法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C-japan

<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽「哲学入門」藤本隆志 (東京大学出版会、1990)

<http://www.amazon.co.jp/dp/4130120506>

▽岸政彦『断片的なものの社会学』(朝日出版社)

[http://www.asahipress.com/bookdetail\\_norm/9784255008516/](http://www.asahipress.com/bookdetail_norm/9784255008516/)

▽おへそ保育園「こども哲学」レポートブログ

<https://kodomotetugakuacademy.amebaownd.com/>

▽生きるアシスト.com - 命を考える・応援する情報サイト

<http://ikiruassist.com/>

●イベント・カレンダー●

▽6/4 (土) 第17回 日本文学全集読書会『宮沢賢治、中島敦』

[http://peatix.com/event/159677?utm\\_campaign=watchlist&utm\\_medium=email&utm\\_source=cutoff&utm\\_content=159677](http://peatix.com/event/159677?utm_campaign=watchlist&utm_medium=email&utm_source=cutoff&utm_content=159677)

▽6/4 (土) YOGA&哲学カフェ vol.3 愛とはなにか?

<https://www.facebook.com/events/204505239942019/>

- ▽6/5 (日) 西千葉哲学カフェ 「喩えについて——"君はぼくの太陽だ"」  
<https://www.facebook.com/events/279004122450447/>
- ▽6/5 (日) てつがくカフェ plus ～「大人になる」ということ～  
<https://www.facebook.com/events/1201679303189439/>
- ▽6/5 (日) 哲学カフェ Slow マルシェ  
<https://www.facebook.com/events/610572095762501/>
- ▽6/5 (日) 【作家 白岩玄さんと考える 今よりちょっと学校を楽しくする方法】開催  
<http://b-lab.tokyo/event/5722>
- ▽6/6 (月) 100分 de 名著 ルソー 『エミール』  
<http://www.nhk.or.jp/meicho/>
- ▽6/11 (土) 公開講座「地域づくりとアート：「編集」の視点から再考する」  
<https://www.facebook.com/events/1695936847325325/>
- ▽6/11 (土) 学校×アクティブラーニング講座  
～対話の中から「かたちとところ」「スキルとマインド」を再発見する～  
<https://www.facebook.com/events/1748994102043371/>
- ▽6/11 (土) 竹林茶話会～哲学 Cafe@柏 bamboo～  
<https://www.facebook.com/events/523944654473753/>
- ▽6/16 (木) 液状化する親密圏ー深海菊絵 (一橋大大学院) +ポリアモリーと子どもー  
<https://www.facebook.com/events/189696334727253/>
- ▽6/18 (土) 『初夏の簡易読書会』  
<http://l-amusee.com/saravah/schedule/log/20160618.php>
- ▽6/19 (日) 「子どもの疑問」対話の実験室#12  
<https://www.facebook.com/events/1736571389959502/>
- ▽6/24 (金) みんな de 読書大学<6月> 『ジョコビッチの生まれ変わる食事』(ノバク・ジョコビッチ / 三五館)  
<http://peatix.com/event/170511/view>
- ▽6/24 (金) 自分のミッションを発見する断食リトリート vol.2  
<https://www.facebook.com/events/983256638390309/>
- ▽6/25 (土) 時間軸をさかのぼる事例検討会

～どうすれば、クライアントはソーシャルワーカーに出会わずに済んだのかという視点から～  
<https://www.facebook.com/events/1737855463158916/>

▽6/26 (土) 【ねりテツ★2 週連続企画】「対話」を疑ってみる対話の時間<第一話>  
<https://www.facebook.com/events/1602903496688547/>

▽6/28 (火) こどもメディアラボ vol.12 ーこどもとデザイン  
[http://www.a-m-u.jp/event/201606\\_kodomomedialab\\_vol12.html/](http://www.a-m-u.jp/event/201606_kodomomedialab_vol12.html/)

▽6/29 (水) 新橋「夜の対話カフェ」2 あなたのキャラは  
<https://www.facebook.com/events/1301742846520036/>

▽7/22 「人生の終(しま)い方」を考えるー魂の看取りと在宅医療  
<https://www.facebook.com/events/1600685323579431/>

▽8/14 第三回「日本の看取りを考える全国大会」  
<https://www.facebook.com/events/1149795195085353/>

---

## 編集後記

メールニュース第 68 号をお届けします。

いきなりですが、  
井川直子さんの連載「昭和のころ」を読んでいた時になぜか脳裏に辰巳芳子の顔が浮かびました。  
あるいは分野は違うけど、志村ふくみの。  
そしてそういった女性たちの顔ぶれのカーテンをくぐった奥に、  
白洲正子の顔が仄見えるような気がしました。  
なんで女性ばかりなのかはわからないけど。

連想ゲームのようなそうでもないような「これって何だろう」と考えていた時に、  
「精神のリレー」ということばを思い出しました。  
ある人が、その先陣のバトンを受け取ることで、継承者はアクションの方向や質を決定付けていく。  
そんなような意味だったと思います。

さろんがスタートしてもうじき 6 年です。  
このタイミングであたらしい新戦力を迎え、  
さろんの精神のリレーをさらに着実なものにできていけたらと思っています。

それではまた次号でお会いしましょう。  
編集: (フクロウ)

さろん | Mail News 2016/6/1  
⇒次号 (6月15日発行予定)

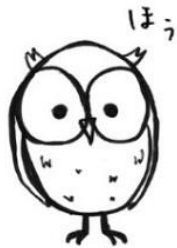
---

---

さろん Mail News 第68号 / 2016年6月1日発行  
編集・発行：さろん  
salontetsugaku@gmail.com  
<http://salon-public.com/>  
<https://twitter.com/salontetsugaku/>  
<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

---

- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、当会からのご案内のためだけに使用いたします。  
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
- ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。  
バックナンバーはHPからご覧いただけます。
- ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku>
- ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>  
「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>  
「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>  
「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>



"copyright (c) 2011-2016 さろん. All rights reserved."

---